

ひろば大代

NO.431

大代まちづくり
センター

H27.6.23

関西高山会

総会を終えて

関西高山会会長 山根金造

6月14日(日)第24回関西高山会総会を大阪弥生会館で開催しました。今年の総会では、昭和37年大代中学卒業の宮大工森下孝明さん(昨春秋・黄綬褒章受章)を迎えて『宮大工46年』と題して約一時間、話をして頂きました。

15歳で祖式の石原建築に内弟子として入り、師匠と師匠の父(宮大工)2人の棟梁に仕え、朝4時から雑用をこなし、人の倍働いて、仕事を覚えた。宮大工のおじいさんと一緒に、大阪の住吉大社や宮島の厳島神社などの文化財修理の現場に入り技術を身につけた。独立して、森下コントラクターをつくらるときの苦労話や6人の弟子の育て

方など・・・。現在も一日も休まず働き続ける『宮大工の心意気』を語っていただき、あつという間の一時間でした。

森下氏



大代高山会佐藤哲朗会長より田舎ツクリズム体験交流施設「きずな館」の

利用状況や、そば打ち・紙すき体験などのPRがありました。

東京石見高山会より、次期会長の市原幸文さんにご出席頂き、大代の盆踊りを盛りあげていただきました。(踊りが大変上手)

木村幸司大田市議会議員は大田市の人口シミュレーション、大代地区の話や、銀山テレビへ提供用インタビューなど例年通りの活躍でした。

今年のビンゴゲームは大代町の「ゆずこしよう」が大人気でした。

懇親会会場での大代の盆踊り大会ではひょうきんな「火男」が突然おどりの輪に入り、みんな大笑いでした。

午後3時、田中公道先生の指導で「ふるさと」をみんな合唱してフィナーレとなりました。

会場となった大阪弥生会館は今年9月で閉館です。来年の第25回関西高山会記念総会はJR桜ノ宮駅(下車徒歩3分)北東にある、「大阪リバーサイドホテル」で『大江高山神楽団』出演で大々的に開催します。

皆様どうぞよろしくご出席下さいませ、お願い申し上げます。

第30回都市とふるさとを 結ぶ交流会の御案内

大代高山会ではお盆に帰省される皆様を、お迎えし第30回を記念した「都市とふるさとを結ぶ交流会」を下記のとおり盛大に開催致します。

記

日時 8月14日(金曜日)

第一部 大代町出身者の子供(孫)等
小・中学生を対象にした
【田舎体験】

1、そば打ちコース

時間 9:30～13:00

場所 きずな館
内容 こね・延し・切り・湯で・
試食

2、紙すきコース

時間 13:30～15:00

場所 一万円札の会工場
内容 葉書3枚

定員 各コース20名

参加料 無料

申込 大代まちづくりセンターへ

8月5日までに申し込み下さい。

TEL (0854) 8512204

第二部 郷土芸能
時間 18:00～22:00
場所 旧大代小学校
1、大江高山神楽社中
2、盆踊り(豪華景品)

|| 新任のご挨拶 ||

みなさんよろしく

お願いいたします。



高山公民館主事 中田博子

この度西部公民館から異動になりました中田博子と申します。毎日、川合農道から久利に出て、石見銀山トンネルを抜け、高山公民館に通っています。勤め始めて早二か月が過ぎました。

先日、大代町の「きずな館」にお邪魔したところ、地域の方の元気で明るいことに驚き、私の方が力をいただきました。

私は、「健康運動実践指導者」としてみなさんが、毎日生き生きと楽しく暮らせるように、運動することの楽しさ、運動の習慣化、運動のきっかけづ

くりを中心にご地域のみなさんの健康・体力づくを応援しています。さっそく、高山公民館事業として「ちよこつと体操」をきずな館で開催致しましたが、みなさん如何でしたでしょうか？

まだまだ慣れないことばかりですが、これからたくさんの方のみなさんとの出会いに期待を膨らませ、頑張つて行こうと思います。どうか宜しくお願いいたします。



|| シリーズその⑤ ||
私の好きな大代の風景

上飯谷 原田守男

私の好きな風景は、一体なんだろうなとふと考えてみた。

やはり生まれ育って戴いた大代の町ではないだろうか。

あえて言うなら大江高山の麓の飯谷の水井手からコンコンと湧き出ている所であろうか。私たちの命の源の「空気と水」、水井手の水は鉄分のない湧水で、水温も一年中一定の15度～16度、

湧き出ている下にはワサビ畑があり、子供の頃に10人くらいで沢蟹を取ったり、色々な遊びをして過ごしたことを思い出す。



40年前の水井出の湧水口

子供の頃には自分が死ぬということなど一度も思ったこともなかった。だが、私も今年で満67歳になり、お寺参りをして聞かせてもらう中で「命あるものは確実に死ぬ」ということだと聞かされた時、これからの残り少ない人生、いかに生かされて生きていかな

ければならないだろうかとふと思う。私も15歳で親もとを離れ、職人になる為に尼崎の親方に弟子入りをした。必死で仕事を覚え、4年で年季が明け、晴れて一人前の職人としての第一歩を歩み出した。

京阪神に15年いた時はビルばかりの仕事だったが、32歳の時に田舎に帰ってからは町屋の仕事に従事した。

屋根仕事などは携わったことのない事だったので大変苦労した。一日の仕事が終わりに、自分で屋根の上で瓦を並べて試行錯誤していた時、ある職人さんの一言で嘘のように瓦割りの仕方が解り胸のつかえが下り、すっきりしたのを覚えている。

私もこの先どれ程仕事ができるかわからない。今日まで育てて戴いた大代町に少しでも御恩返しが出来るように日々努力をして行きたいと思う。

今日は6月6日だがハートフルロード「大代」のさつき文字は、蕾がポチポチ膨らんできた。去年手入れをしっかりとしたので、今年は沢山の花を付けてくれるのではないかと期待し楽しみにしている。

満開になるまであと一週間から十日位だと思いが、文字全体の花が満開になれば立派な景色になる事だろう。



40年前の水井出のわさび田

|| 今月のピックアップ || ○泥おとし「よもぎ餅」イベント

高山の里直売所



去る6月7日(日)直売所では「ぺったん、ぺったん」と軽やかによもぎ餅がつきあがりしました。好評にて早めに完売しました。

○草刈り奉仕のお礼 大代高山会

6月7日(日) 早朝から各自自治会・婦人会ゆりグループの協力でハートフルロードの草刈・花の苗植をしていただき、とてもきれいになりました。有難うございました。

○ササユリを見に行きました。

健康ウォークサロンでは17日(水)にそば道場から弓久の笠岡さん宅まで、健康ウォークを開催しました。



途中、木蔭の道路で一休み

この時期、今では滅多に見る事が出来ないササユリの群生地の見学を兼ねて、総勢30数名が訪れました。

参加された皆さんは、ササユリの独特の甘い香りに酔いしれ、又、歩く楽しさも満喫しました。笠岡さん有難うございました。

俳句

あすなる句会

遠き日の 田草取りしと 思い出し
老木の 梅の実数え 蒼き空
愛猫を 弔う如く 著菫の花
朝日受け 植田の水の 輝けり
堀川に 梅檀の花 散りしきて
子に孫に 配るつもり 梅漬ける

柿田 横手いちえ
八反田 森 信子
榎 花田時子



下市 今田文子
故郷の 空家に草引く 人も無く
紫陽花の 彩の数多に 城下町
川上 岩田律枝
堀川の 亀の親子の 甲羅干し
雪の下 天婦羅もよし 里の市
榎 柿丸寿枝
失言を 戻す術なし 閑古鳥
分け入って 溺れんばかりの 草を刈る

7月行事予定



5日(日) 高山そば道場
高山の里直売所(まき)

5日(日) やまべ泥おとし
開店記念イベント

12日(日) 福祉弁当

21日(火) さくらんぼ教室
23日(木) 連合自治会

◎大代地区社協より

志 金一封を頂きました。有難うございました。

上市 山根美佐子様から